

# 第三期兵庫県地域創生戦略(2025-2029年度)の策定

人口が減少しても地域の活力を維持し、将来への希望を持てる「地域創生」を実現するため、今後5年間の取組の方向性を定めた『第三期兵庫県地域創生戦略』を策定

※「兵庫県地域創生条例」第6条に基づく、地域創生に関する施策の総合的な推進を図る戦略

## 1 全体像

基本  
理念

五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や質の高い暮らしが実現できる地域へ  
～地域や人をつなぐ「縁」を生み出し、共創の取組を五国に拡げる～

### 3つの柱

自分らしく生きられる  
社会の創出

五国に拡がる可能性  
の追求

暮らしの持続性の確保

### 8つの方向性と主な取組キーワード

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1 多様な学びや働き方が叶う社会を創る | 次代を担う人材を育成する教育の推進、高等教育等の負担軽減、学び直しの機会の充実、多様な働き方の推進、若者の起業促進 など           |
| 2 居場所と役割を創る         | 「孤独・孤立」対策による支援体制の強化、ひきこもり・不登校対策の推進、課題を抱える若者等への支援強化、単身高齢世帯等の見守り体制の強化 など |
| 3 寛容性を拡げる           | 外国人の活躍・暮らしの支援体制の強化、女性の活躍推進、偏見や差別の解消への取組強化、芸術文化・スポーツの振興 など              |
| 4 ひとの動きを生み出す        | 移住促進の強化、県内就職・定住の意識高揚、空き家活用による地域活性化、国内観光・インバウンドの活性化 など                  |
| 5 地域の固有性を磨く         | 地場産業の新たな展開への支援、ひょうごフィールドパビリオンの推進、県の強みを活かした産業基盤の強化 など                   |
| 6 経済活力を創出する         | 成長産業の育成、起業・創業の支援、県内企業とのマッチング強化、人手不足対策の強化、食と農業の活性化、持続可能な農村づくり など        |
| 7 人・自然・文化を次代につなぐ    | 出会い・結婚・育児支援体制の強化、子育て家庭を見守る地域づくり、脱炭素化の推進、生物多様性の保全 など                    |
| 8 安心して暮らし続けられる地域を創る | 地域医療体制の確保、高齢者が安心して暮らせる地域づくり、地域の安全・安心を守る体制強化、防災・減災対策の推進 など              |

## 2 取組の展開方法

全県域での重要課題への対応と地域単位でのきめ細やかな対応により、双方向で相乗的に取組を展開

### 戦略推進プロジェクト

地域創生に向けた重要な取組をプロジェクトとして設定

- ①若者・Z世代応援プロジェクト    ④五国のナリワイ育みプロジェクト  
-望む学びや働き方が叶う環境づくり-    -地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組の推進-

---

- ②ひとりじゃないプロジェクト    ⑤ひょうご五国豊穡プロジェクト  
-社会的な孤独・孤立を防ぐ取組の強化-    -「農」を核とした農山漁村の活性化-

---

- ③外国人「第二のふるさと」プロジェクト    ⑥五国のご縁(五縁)プロジェクト  
-外国人が安心して暮らし、働ける地域づくり-    -地域や人をつなぎ、新たな価値を創出-

### 各地域における取組方針

五国の多様性を活かすため地域独自の取組を戦略に位置づけ

- 各県民局・県民センターにおける地域の「課題・強み等」や人口動態を踏まえつつ、「目指す姿」を地域ごとに設定し、その実現に向けた「主な取組方針」を規定
- それぞれ地域ごとに「指標・目標」を設定し、取組方針の推進状況を評価・分析

## 3 戦略の推進体制

実務者等を中心とした**地域創生アクション委員会**を設置し、広報の効果的な展開や、戦略推進プロジェクトへの参画を通じた事業の改善などにより、戦略を実効的に推進